

単
元
名

〇〇シリーズをプロデュース！

～スーパーマーケットの工夫を生かして、貸し出し冊数を増やそう～

教科書出版社名（ 光村図書・東京書籍 ）

○ 小学校（ 3 ）年 教科等（ 国語・総合的な学習の時間・社会・算数 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

- ・ 取組みや結果をまとめて、報告する文章を書くことができる。（国語）
- ・ プロデュースするシリーズ本の貸し出し冊数を増やす工夫を考え、試みる。（総合的な学習の時間）
- ・ 販売の仕事に携わる人々の、顧客の思いを踏まえた工夫や努力を理解する。（社会）
- ・ 学校図書館の貸し出しデータを整理・分析した表やグラフを見て、状況を読み取る。（算数）

（学校図書館等の活用で付けたい力）

- ・ お店の工夫で学んだことを生かして、学校図書館の本の貸し出し冊数を伸ばす工夫を考えることができる。
- ・ 学校図書館の貸し出しデータを読み取ったり、グループのプロデュース本の貸し出し状況を把握したりする。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…学校図書館の貸し出しデータから、様々な情報を読み取る。
- 整理・分析…学校図書館の貸し出しデータから、貸し出し状況を把握したり、自分たちの取組みによって変化した貸し出し状況を整理・分析したりする。
- まとめ・表現・発信…プロデュースした結果をまとめて、報告する文章を書き、友達に伝える。

○ 学習の展開（全7時間）（学校図書館を活用した時間は☆印）

第1次（☆） （1時間）	・スーパーマーケットの工夫を確認する。 ・学校図書館の貸し出し状況を把握する。 ・グループのプロデュース本を読み、おすすめ方法を考える。
第2次 （4時間）	・おすすめ方法を考えて、実際に取り組む。 ・データを整理・分析して、工夫した結果を把握し、さらなる工夫に生かす。
第3次 （2時間）	・報告する文章の組み立てを確かめる。 ・報告する文章を書く。 ・読み合って感想を伝える。

(本時 1 / 7 時)

☆学校図書館等活用（本時）の学習

本時のねらい
・グループでプロデュースするシリーズ本のおすすめ方法を考える。
・学校図書館の貸し出しデータを整理した表やグラフを見て、貸し出し状況を読み取る。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. スーパーマーケットの工夫を振り返る。 ・おすすめ方法の参考になるようにワークシートに書き込みをする。	・品物の配置の仕方、宣伝方法、データを利用することなどを確認する。 ・ワークシートを用意する。
10	2. 本時のめあてと予定を知る。 ・学校司書の先生の話聞く。 ・8つのシリーズ本の簡単なブックトークを聞く。	・学校図書館の先生から、借りられていない本を借りられるようにしてほしいと頼まれることで取り組む意欲に繋げる。 ・ブックトークにより、比較しながらおすすめ本を考える。
グループでプロデュースするシリーズ本のおすすめ方法を考えよう。		
7	3. 学校図書館の貸し出し状況を、表やグラフを見て読み取る。 ・今年度の貸し出しベスト100とプロデュースする8つのシリーズ本の貸し出しデータと、それを整理した表やグラフを見る。 ・資料から読み取ったことを発表する。	・喜志小学校ベスト100と8つのシリーズ本の貸し出し状況の表とグラフを作っておく。
18	4. チームでプロデュースするシリーズ本を決め、おすすめ方法を考える。 ・プロデュース本を読む。 ・おすすめ方法を考えながらワークシートに書き込んでいく。 ・具体的なおすすめ方法や役割分担を決める。	・ワークシートに書き込む。
5	5. 振り返りと予告。 ・次時の予告を聞く。	次回はおすすめする準備をしていくことを告げる。



() シリーズをプロデュース！

3年()組()はん 名前()

スーパーマーケットのひみつ

- ・どこに何があるか、わかりやすいように、かんばんやシールを使っている。
- ・バーコードで品物を管理している。
- ・ちらしでしようかいしている。
- ・柱やたなの角など、お客さんの見えやすい場所に置くようにしている。

☆今の学校図書館の貸し出し状況のグラフや表からわかったことを書こう。

おすすめ方法

① () 担当者 ()

② () 担当者 ()

③ () 担当者 ()

用意するもの